



2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年8月5日

上場会社名 株式会社幸楽苑ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 7554 URL <https://hd.kourakuen.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 新井田 昇
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 渡辺 秀夫 (TEL) 024-943-3351
 四半期報告書提出予定日 2020年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	5,630	△44.1	△1,002	—	△973	—	△741	—
2020年3月期第1四半期	10,064	6.7	341	—	433	—	297	977.7

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 △725百万円(—%) 2020年3月期第1四半期 333百万円(755.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	△49.35	—
2020年3月期第1四半期	19.83	19.65

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	16,735	3,208	19.2
2020年3月期	15,356	3,933	25.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 3,208百万円 2020年3月期 3,933百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	10.00	—	0.00	10.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により先行きを見通すことが困難であることから、業績への影響が合理的に算出できるようになりましたら公表いたします。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期1Q	16,774,841株	2020年3月期	16,774,841株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	1,749,293株	2020年3月期	1,749,255株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期1Q	15,025,567株	2020年3月期1Q	14,990,114株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
3. その他	9
継続企業の前提に関する重要事象等	9
(1) 販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2020年4月1日から2020年6月30日まで)におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりきわめて厳しい状態にあり、今後の感染症拡大が収束する時期を見通せないため、依然として先行きが不透明な状況で推移しております。

外食産業においても、営業時間の短縮や休業及び外出自粛を踏まえた来店客減少の影響を受けており、厳しい経営環境が続いております。

このような経済環境の中、当社グループはイートイン中心の外食企業から総合食品企業への変革を目指し「デリバリー、テイクアウト等の中食産業での売上割合を高める施策」や「法人営業の強化」等の施策を実施しております。また「コミットメントライン契約の締結による運転資金の確保」により財務基盤の安定化を図りました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は5,630百万円(前年同期比44.1%減)、営業損失1,002百万円(同営業利益341百万円)、経常損失973百万円(同経常利益433百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は741百万円(同四半期純利益297百万円)と減収減益となりました。

また、当第1四半期連結会計期間末のグループ店舗数は、463店舗(前年同期比66店舗減)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであり、金額については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含んで表示しております。

① ラーメン事業

新型コロナウイルス感染症拡大の影響による休業・限定営業の影響を受けながらも、ラーメン事業においては、新たなテイクアウトメニューである「幸弁」(幸楽苑弁当)の販売、店舗メニューのテイクアウト、タクシーによる出前やドライブスルーの導入及び朝食メニューの拡大導入等の施策を実施しました。

店舗展開につきましては、店舗数は、直営店417店舗(前年同期比77店舗減)となり、業態別には「幸楽苑」416店舗、「KOURAKUEN THE RAMEN CAFE」1店舗となりました。

この結果、売上高は5,000百万円(前年同期比45.7%減)となりました。

② その他の事業

その他の事業は、フランチャイズ事業(ラーメン業態のフランチャイズ展開)、その他外食事業(洋和食業態の店舗展開)を行っております。

フランチャイズ事業につきましては、店舗数は17店舗(国内12店舗、海外5店舗)となりました。その他外食事業につきましては、「いきなり!ステーキ」直営店7店舗、「焼肉ライク」直営店10店舗、「からやま」直営店7店舗、「赤から」直営店5店舗となりました。

この結果、その他の事業の売上高は629百万円(前年同期比25.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1,351百万円増加し、4,161百万円となりました。これは、現金及び預金が1,361百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて27百万円増加し、12,573百万円となりました。これは、建物及び構築物が85百万円、リース資産が156百万円減少し、投資その他の資産「その他」に含まれる繰延税金資産が379百万円増加したことなどによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて1,379百万円増加し、16,735百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2,152百万円増加し、8,030百万円となりました。これは、短期借入金が2,000百万円、未払費用が373百万円増加し、買掛金が115百万円、店舗閉鎖損失引当金が122百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて47百万円減少し、5,497百万円となりました。これは、長期借入金が104百万円増加し、固定負債「その他」に含まれるリース債務が111百万円減少したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて2,104百万円増加し、13,527百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて725百万円減少し、3,208百万円となりました。これは、利益剰余金が741百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績見通しにつきましては、新型コロナウイルスの影響を見通せないことから、未定としておりますが、業績への影響が合理的に算出できるようになり次第、公表してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,697,906	3,059,145
売掛金	285,017	230,023
たな卸資産	280,230	333,841
その他	547,143	538,819
流動資産合計	2,810,297	4,161,830
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,324,591	4,239,545
土地	1,363,012	1,363,012
リース資産(純額)	2,220,605	2,063,791
その他(純額)	274,394	252,838
有形固定資産合計	8,182,604	7,919,187
無形固定資産	178,463	173,751
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,084,849	2,006,134
その他	2,101,531	2,476,031
貸倒引当金	△1,380	△1,380
投資その他の資産合計	4,185,000	4,480,786
固定資産合計	12,546,068	12,573,725
資産合計	15,356,366	16,735,556
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,024,167	908,528
短期借入金	—	2,000,000
1年内返済予定の長期借入金	748,782	757,115
未払費用	1,180,356	1,554,273
未払法人税等	109,492	87,634
店舗閉鎖損失引当金	265,438	143,296
転貸損失引当金	22,115	20,840
その他	2,527,823	2,558,572
流動負債合計	5,878,176	8,030,262
固定負債		
長期借入金	2,216,347	2,320,819
退職給付に係る負債	322,157	328,836
転貸損失引当金	54,655	50,102
資産除去債務	801,377	799,402
その他	2,150,128	1,998,096
固定負債合計	5,544,666	5,497,257
負債合計	11,422,842	13,527,519

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,988,273	2,988,273
資本剰余金	3,084,016	3,084,016
利益剰余金	440,395	△301,135
自己株式	△2,414,791	△2,414,852
株主資本合計	4,097,893	3,356,301
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	797	1,767
退職給付に係る調整累計額	△165,167	△150,033
その他の包括利益累計額合計	△164,370	△148,265
非支配株主持分	—	—
純資産合計	3,933,523	3,208,036
負債純資産合計	15,356,366	16,735,556

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)
売上高	10,064,498	5,630,002
売上原価	2,758,403	1,717,552
売上総利益	7,306,095	3,912,450
販売費及び一般管理費	6,964,492	4,915,052
営業利益又は営業損失(△)	341,603	△1,002,602
営業外収益		
受取利息	3,852	4,064
固定資産賃貸料	137,381	143,351
保険解約返戻金	70,725	—
その他	27,791	50,273
営業外収益合計	239,750	197,689
営業外費用		
支払利息	11,923	11,691
固定資産賃貸費用	123,068	107,155
その他	12,395	50,028
営業外費用合計	147,387	168,876
経常利益又は経常損失(△)	433,966	△973,788
特別利益		
受取保険金	—	51,434
その他	34,888	40,723
特別利益合計	34,888	92,157
特別損失		
減損損失	13,409	144,374
新型コロナウイルス対応による損失	—	72,516
その他	36,071	17,598
特別損失合計	49,481	234,489
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	419,374	△1,116,120
法人税、住民税及び事業税	54,390	11,890
法人税等調整額	67,680	△386,480
法人税等合計	122,070	△374,590
四半期純利益又は四半期純損失(△)	297,303	△741,530
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	297,303	△741,530

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	297,303	△741,530
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	49	970
退職給付に係る調整額	36,037	15,134
その他の包括利益合計	36,086	16,104
四半期包括利益	333,390	△725,425
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	333,390	△725,425
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(コロナウイルス関連)

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、2020年4月に日本全国を対象に緊急事態宣言が発出されたことを受け、当社グループにおいては、来店客数の減少、店舗の休業及び営業時間の短縮等により売上高が減少しております。5月に緊急事態宣言が解除されたものの、外出自粛や国内景気の低迷などの影響が一定期間継続することが想定されます。

新型コロナウイルス感染症の影響については、2020年4月の既存店売上高が前年同月比50.0%であったものの、5月の既存店売上高は前年同月比62.2%、6月の既存店売上高は前年同月比71.5%と回復の兆しが認められることから、前連結会計年度の有価証券報告書に記載した、感染症による影響は2020年12月頃までに回復するとの仮定の変更は行わず、繰延税金資産の回収可能性の判断や固定資産の減損損失の認識要否の判断を行っております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、2020年2月以降の新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、4月に日本全国を対象に緊急事態宣言が発出されたことを受けて、店舗の休業や営業時間短縮などにより、4月の既存店売上高は前年同月比50.0%と減少幅が拡大しております。大幅な売上減少が相当期間継続した場合、当第1四半期連結会計期間末日時点で当社において取引金融機関との間で既に締結しているシンジケート・ローン（コミットメントライン）契約及び当座貸越契約の未実行残高があるものの、資金不足になる恐れがあります。

そのため、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しておりますが、弁当等のテイクアウト売上及び人件費を含めたコスト削減に努めるとともに、2020年6月に取引金融機関との間で新たにシンジケート・ローン（コミットメントライン）契約を締結することにより、十分な運転資金が確保できたことから、資金面での問題は解消したと判断しております。

以上の状況により、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断しております。

(1) 販売の状況

① 品目別販売実績

(単位：千円)

品目	前第1四半期 自 2019年4月1日 至 2019年6月30日		当第1四半期 自 2020年4月1日 至 2020年6月30日		(参考) 前期 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日	
	売上高	百分比	売上高	百分比	売上高	百分比
直営店売上		%		%		%
らーめん類	6,074,828	60.4	2,867,949	51.0	22,791,650	59.6
セット類	1,621,786	16.1	1,074,985	19.1	6,165,382	16.1
ギョーザ	787,344	7.8	415,588	7.4	2,940,824	7.7
ごはん類	322,417	3.2	146,164	2.6	1,130,047	3.0
ドリンク類	223,211	2.2	106,104	1.9	851,566	2.2
洋・和食類	637,595	6.3	407,440	7.2	2,680,175	7.0
その他	251,597	2.5	501,544	8.9	1,090,810	2.9
計	9,918,781	98.5	5,519,777	98.1	37,650,456	98.5
F C店等材料売上	126,562	1.3	103,049	1.8	513,871	1.3
ロイヤリティ収入	16,525	0.2	6,070	0.1	62,588	0.2
その他	2,628	0.0	1,104	0.0	10,789	0.0
合計	10,064,498	100.0	5,630,002	100.0	38,237,705	100.0

(注) 1. 数量は品目が多岐にわたり表示が困難なため、記載を省略しております。
2. 千円未満は切り捨てて表示しております。

② 地域別販売実績

(単位：千円)

地域別	前第1四半期 自 2019年4月1日 至 2019年6月30日			当第1四半期 自 2020年4月1日 至 2020年6月30日			(参考) 前期 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日		
	売上高	百分比	期末店舗数	売上高	百分比	期末店舗数	売上高	百分比	期末店舗数
		%	店		%	店		%	店
東北	3,213,720	32.4	148	1,985,311	36.0	142	12,048,155	32.0	144
関東	4,850,822	48.9	270	2,742,514	49.7	248	18,981,286	50.4	259
東海	953,328	9.6	47	251,257	4.5	17	3,206,434	8.5	20
北陸甲信越	749,509	7.6	38	420,310	7.6	35	2,822,435	7.5	37
関西	151,401	1.5	8	120,383	2.2	4	592,143	1.6	5
計	9,918,781	100.0	511	5,519,777	100.0	446	37,650,456	100.0	465

(注) 1. 上記の金額は、直営店売上についての地域別販売実績であります。
2. 千円未満は切り捨てて表示しております。